

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月30日

上場会社名 株式会社 日本製鋼所
 コード番号 5631 URL <http://www.jsw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永田 昌久
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 長谷 義一
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東 大名 札 福

TEL 03-5745-2011

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	49,137	—	8,364	—	8,549	—	5,093	—
20年3月期第1四半期	58,576	35.2	11,042	137.1	10,972	142.8	7,917	187.4

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	13.72	—	—	—
20年3月期第1四半期	21.33	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21年3月期第1四半期	281,737	—	87,809	—	31.1	235.93	—	
20年3月期	262,453	—	85,231	—	32.4	228.93	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 87,581百万円 20年3月期 84,987百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	4.50	—	7.50	12.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	110,000	—	15,300	—	14,800	—	8,200	—	22.09	—
通期	238,000	7.8	33,300	2.5	32,000	3.7	17,700	1.2	47.68	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社(社名) 除外 一社(社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 371,463,036株 20年3月期 371,463,036株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 246,773株 20年3月期 234,126株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 371,222,870株 20年3月期第1四半期 371,248,740株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月12日発表の通期連結業績予想を修正していません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務情報等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油などのエネルギー・原材料価格の高騰により、企業収益において厳しさを増しつつあります。

このような環境の下、当社グループは改定中期経営計画(J2008改)を推進し、一層の売上拡大、収益向上を目指し事業活動を行っております。

当第1四半期の連結業績は、売上高は491億37百万円、営業利益は83億64百万円、経常利益は85億49百万円、四半期純利益は50億93百万円となりました。

当第1四半期業績は当初計画に比し増益で推移しており、また通期業績は前年度に比し増収増益を予定しております。前年度第1四半期は石油精製用圧力容器や防衛関連機器等の売上が集中したため、対前年同期比でみると売上が減少しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比し192億84百万円増加し2,817億37百万円となりました。主な増加要因は受注増に伴い棚卸資産が89億28百万円増加したこと及びリース資産が新たに計上された為であります。負債は、前連結会計年度末に比し167億6百万円増加し1,939億27百万円となりました。主に前受金が47億48百万円増加したこと及びリース債務が新たに計上された為であります。また、純資産は、前連結会計年度末に比し25億78百万円増加し878億9百万円となりました。主に利益剰余金の増加によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、業績予想の見直しは行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・棚卸資産の評価について、実地棚卸を省略しております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

・貸倒引当金の計上は、前連結会計年度の貸倒実績率によっております。

・法人税の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、営業利益及び経常利益は214百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は333百万円減少しております。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更に伴う影響額は軽微であります。

④リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンスリース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 (平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以降開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、この変更に伴う影響額は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

平成20年6月30日現在

(単位:百万円)

科 目	当四半期連結会計期間末 (H20年 6月30日現在)	前連結会計年度末 (H20年 3月31日現在)
(資産の部)		
I 流動資産		
1 現金及び預金	30,682	36,552
2 受取手形及び売掛金	52,570	52,062
3 たな卸資産	75,743	66,815
4 その他	15,261	13,549
貸倒引当金	△ 324	△ 315
流動資産合計	173,934	168,663
II 固定資産		
1 有形固定資産	71,062	61,277
2 無形固定資産	1,282	623
3 投資その他の資産	35,456	31,888
固定資産合計	107,802	93,789
資産合計	281,737	262,453
(負債の部)		
I 流動負債		
1 支払手形及び買掛金	50,084	48,732
2 短期借入金	7,097	6,218
3 1年内返済長期借入金	2,000	2,105
4 1年内償還社債	15	30
5 未払法人税等	4,301	9,975
6 前受金	53,766	49,018
7 その他	28,639	20,228
流動負債合計	145,903	136,308
II 固定負債		
1 社債	10,000	10,000
2 長期借入金	10,058	10,239
3 退職給付引当金	5,699	5,484
4 その他	22,266	15,188
固定負債合計	48,023	40,913
負債合計	193,927	177,221
(純資産の部)		
I 株主資本		
1 資本金	19,694	19,694
2 資本剰余金	5,422	5,422
3 利益剰余金	60,913	58,492
4 自己株式	△ 163	△ 137
株主資本合計	85,867	83,472
II 評価・換算差額等		
1 その他有価証券評価差額金	2,671	1,930
2 繰延ヘッジ損益	△ 639	△ 254
3 為替換算調整勘定	△ 317	△ 160
評価・換算差額等合計	1,714	1,514
III 少数株主持分	228	244
純資産合計	87,809	85,231
負債及び純資産合計	281,737	262,453

(2)四半期連結損益計算書

自平成20年4月1日

至平成20年6月30日

(単位:百万円)

科 目	当四半期連結累計期間
I 売上高	49,137
II 売上原価	33,821
売上総利益	15,316
III 販売費及び一般管理費	6,951
営業利益 (売上高営業利益率)	8,364 (17.0%)
IV 営業外収益	
1 受取利息	35
2 受取配当金	224
3 持分法による投資利益	19
4 雑収益	400
営業外収益計	680
V 営業外費用	
1 支払利息	110
2 退職給付会計基準変更時差異	173
3 雑損失	212
営業外費用計	496
経常利益 (売上高経常利益率)	8,549 (17.4%)
VI 特別利益	8
VII 特別損失	205
税金等調整前四半期純利益	8,352
法人税,住民税及び事業税	4,217
法人税等調整額	△ 954
少数株主損失	△ 3
四半期純利益	5,093

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

前四半期連結損益計算書

自平成19年4月1日

至平成19年6月30日

(単位:百万円)

科 目	前四半期連結累計期間
I 売上高	58,576
II 売上原価	40,361
売上総利益	18,214
III 販売費及び一般管理費	7,171
営業利益	11,042
(売上高営業利益率)	(18.9%)
IV 営業外収益	341
V 営業外費用	411
支払利息	127
雑損失	283
経常利益	10,972
(売上高経常利益率)	(18.7%)
VI 特別利益	1,929
VII 特別損失	1
税金等調整前四半期純利益	12,900
税金費用	4,978
少数株主利益	3
四半期純利益	7,917

「参考資料」

個別業績の概要、連結及び個別の売上高の状況

1. 平成21年3月期第1四半期の個別業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	42,878	—	8,087	—	8,547	—	5,218	—
20年3月期第1四半期	51,997	37.6	10,481	132.4	10,924	128.0	8,163	158.2

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	14	06	—	—
20年3月期第1四半期	21	99	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年3月期第1四半期	256,535		80,715		31.5	217	44	
20年3月期	243,433		77,958		32.0	210	00	

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前年、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	95,000	0.6	14,100	△ 7.6	14,000	△ 6.2	8,000	△ 7.5	21	55
通 期	207,000	9.3	30,500	2.6	29,800	5.3	16,700	5.2	44	98

3. 連結及び個別の売上高の状況

(連結セグメント別売上高)

(単位:百万円)

事業区分	前年同期(A)		当第1四半期(B)		前年同期比 (B)-(A)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
鉄鋼製品関連事業	28,147	48	22,510	46	△ 5,637
機械製品関連事業	29,958	51	26,161	53	△ 3,797
地域開発関連事業	470	1	465	1	△ 5
合 計	58,576	100	49,137	100	△ 9,439

(個別部門別売上高)

(単位:百万円)

事業区分	前年同期(A)		当第1四半期(B)		前年同期比 (B)-(A)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
鑄 鍛 鋼	12,213	24	12,250	28	37
鋼 板 ・ 鉄 鋼	15,127	29	9,249	22	△ 5,878
樹 脂 機 械	17,805	34	18,279	43	474
そ の 他 機 械	6,474	12	2,723	6	△ 3,751
地 域 開 発 事 業	375	1	375	1	0
合 計	51,997	100	42,878	100	△ 9,119